

宮崎県にて発生している「口蹄疫」被害に際して

平素は、社団法人日本青年会議所にご支援ご協力頂きまして心から感謝申し上げます。

この度、宮崎県で発生しました家畜伝染病「口蹄疫」の被害が爆発的に拡大しています。私共、社団法人日本青年会議所は全国708の青年会議所、36,000名のメンバーからなる組織でございますが、九州地区協議会の会員より今回の被害の筆舌し難い現状について報告を受けております。

この事態は、宮崎県だけに留まらず、日本の畜産業、ひいては日本経済へ多大なる影響を与える事態であると捉え、「非常事態」を宣言いたします。九州地区協議会の会員と連携を密にし、被災地・被害者の支援はもとより、感染拡大の防止と事態の鎮静に向けて、全国組織として連絡調整機能を最大限に活用し、支援活動を行っていく所存です。

全国各地会員会議所会員をはじめ、それぞれの地域の皆様のご理解、暖かいご支援を切にお願い申し上げます。

平成22年 5月22日

社団法人 日本青年会議所
第59代会頭 相澤 弥一郎

「口蹄疫」被害の義捐金のお願い

五月雨の候、会員の皆様方におかれましては青年会議所活動に邁進されておられると存じます。日頃より九州地区協議会の活動に対し、ご理解、ご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

この度、九州地区管内におきまして、家畜の口蹄疫が発生しております。この病気は日本の畜産業界ひいては日本の食卓への安定した食糧供給を揺るがす重要な問題であります。最前線で被害の拡大を阻止している農家の皆様方の心境は筆舌に尽くしがたいものであり、精神的な被害に並び費用的な損失も莫大なものになられております。

この大惨事に対し、私達メンバーができることを申し入れしてはありましたが、人的な支援は専門的な知識が必要であり、感染の拡大経路を増やすことになりかねないため、各地会員会議所会員の皆様に義援金を募集させていただきまして経済的な支援をお願いさせて頂きたいと存じます。

つきましては、各地ブロック協議会を通しまして皆様へご協力をお願いさせていただきますが、現在の状況をご理解いただき、是非ともご協力いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

平成22年 5月22日

社団法人 日本青年会議所
九州地区協議会 会長 浦 克稔

口蹄疫に関する現場の状況

<http://miyazakiust.com/kouteieiki.html>

◆口蹄疫被害支援についての問い合わせ先

九州地区協議会 運営専務 西依 義規 E-mail : nsy@kumin.ne.jp

九州構想政策会議 議長 前園 真一郎 E-mail : s-maezono@monaco.co.jp

◆口蹄疫被害支援についての日本青年会議所対応委員会

地域のデザイン創造グループ 地域から頼られる J C 確立委員会

委員長 吉末 達弘 E-mail jci-yoshisue@kansai-kasetsu.com